

2020年11月2日

## リアルタイム鉄筋出来形自動検測システムを実現場で導入開始 — 国土交通省／革新的技術導入・活用プロジェクト —

三井住友建設株式会社（東京都中央区佃二丁目1番6号 社長 新井 英雄）は、株式会社日立ソリューションズ（東京都品川区東品川四丁目12番7号 取締役社長 星野 達朗）と共同開発したデプスカメラ（※1）を活用した鉄筋出来形自動検測システム（※2）が、国土交通省の進める令和2年度「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」に採択され、このたび試行現場において導入を開始しました。

（※1）奥行きを取得する深度センサーがついたカメラ

（※2）特許出願済み、信憑性確認適合取得予定



### ■採択対象技術と試行工事概要

（採択対象技術）

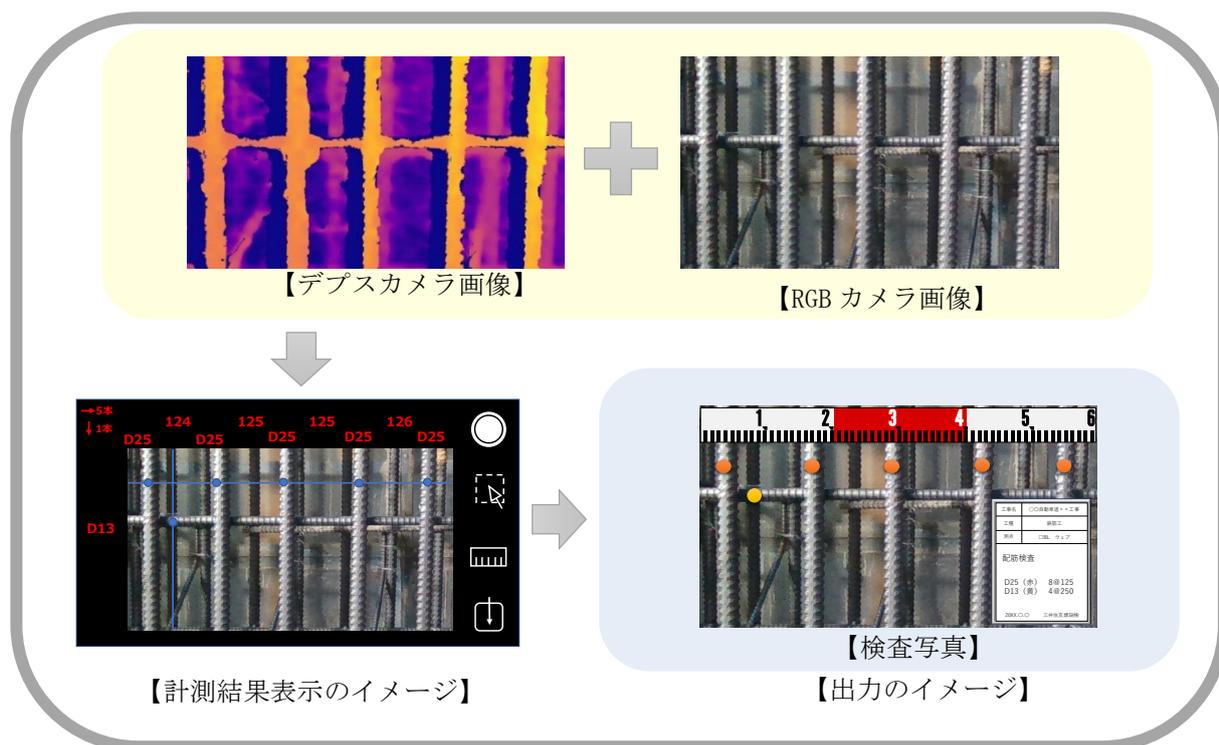
技術Ⅱ	データを活用して土木工事における品質管理の高度化等を図る技術
コンソーシアム 構成員	三井住友建設株式会社（代表者） 株式会社日立ソリューションズ

（試行工事概要）

工事名	平成30年度[第30-D6880-01号]（国）473号橋梁改築 （地域連帯2A）地域高規格工事（3号橋上部工第2工区）
発注者	静岡県 島田土木工事事務所
施工者	三井住友建設株式会社
工期	平成30年10月12日～令和3年10月29日
工事場所	静岡県島田市菊川地内

## ■採択対象技術の詳細

本システムは、通常、デジタルカメラ等に使用され色彩を判別することが可能な RGB (Red Green Blue) カメラと、対象物までの距離を計測できるデプスカメラを活用したものです。2つのカメラで撮影した画像を合成することで、鉄筋径と配筋間隔の計測を行います。デプスカメラを利用することにより、RGB カメラだけでは判別が困難であった箇所においても、的確に対象の鉄筋を抽出して計測することが可能です。



## ■お問い合わせ先

本件についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

三井住友建設株式会社

〒104-0051 東京都中央区佃二丁目1番6号

広報室 平田 豊彦

TEL:03-4582-3015 FAX:03-4582-3204

E-mail:information@smcon.co.jp

以上